

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証(八戸市)

令和5年3月31日

(単位:円)

No	交付対象事業名	所管課※	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
1	第3次八戸市新型コロナウイルス対策支援金給付事業	商工課	①新型コロナウイルスの感染拡大により、経済的に大きな影響を受けた事業者を支援するため、前々年または前年同月比売上減少率30%以上の事業者に対して、1事業者あたり20万円を支給する。 ②市内事業者	R3.5	R3.10	785,520,091	785,520,091	・支給中小企業者数 3,847事業者 ・支給額 合計7億6,940万円	新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けた市内事業者の事業継続に資することができた。
2	プレミアム付商品券発行事業	商工課	①新型コロナウイルスの感染拡大により冷え込んだ地域経済を立て直すため、地域における消費喚起・下支えを目的に行うプレミアム付商品券発行事業を行う。 ②実行委員会、南郷商工会	R3.5	R4.3	303,337,411	303,337,411	【八戸商品券】 ・発行総数1,000×13枚×80,000セット ・発行総額1,040,000,000円 ・利用枚数1,037,866枚 ・利用総額1,037,866,000円 【南郷商品券】 ・発行総数1,000×7枚×3,000セット ・発行総額21,000,000円 ・利用枚数20,868枚 ・利用総額20,868,000円	【八戸商品券】 購入者アンケート:購入者14,619名に実施。回答者2,863名(回答率19.6%)のうち65%が従来より支出が増えた、また96%がまた購入したいと回答。 参加店アンケート:参加店941事業者を実施。回答者210事業者(回答率22.3%)のうち38%が売上が増加した、また87%がまた参加したいと回答。 【南郷商品券】 参加店アンケート:参加店48事業者に実施。回答者30事業者(回答率78.9%)のうち50%が売上増加に繋がったと回答。
3	プレミアム付タクシーチケット発行支援事業	都市政策課 (政策推進課)	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けているタクシー業界の事業継続を支援するため、タクシーの利用促進のために行うプレミアム付タクシーチケットの発行に要する経費について補助する。ただし、当該チケットの発行にあたっては、一般向けと高齢者向けを分けるなど、高齢者が購入しやすい形式とすることで、新型コロナウイルスワクチンの高齢者優先接種時の安全・安心な移動に資する事業内容とする。 ②八戸市タクシー協会	R3.4	R4.3	13,064,000	13,064,000	・チケット印刷:7,000冊(2種) ・ポスター印刷:2種 ・新聞紙面広告:4回 ・販売、精算、振込手数料:1,633,940円 ・プレミアム分補填 200円/枚×29,261枚=5,852,200円 100円/枚×39,097枚=3,909,700円 合計 9,761,900円	・プレミアム付タクシーチケットの販売初日に完売する事業所も出るなど好評で、最終的なチケットの使用率は約98%になった。 ・タクシーの利用促進のために実施した当該事業によって、タクシーに対する地域内の確かな需要が確認され、タクシー事業の雇用維持や経営継続に繋がった。
4	飲食店情報誌発行支援事業	まちづくり推進課	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域経済活動の回復を図るため、飲食店等の情報を掲載する冊子の作成、市内全戸への配布等にかかる費用を助成する。このことにより、飲食店等の情報掲載料負担の軽減を図るとともに、各店舗の感染防止の取組を含めた店舗情報を広く市民に提供することで、需要喚起と地域経済の回復を図る。 ②はちのへ中心蔵実行委員会	R3.4	R3.10	9,000,000	9,000,000	・飲食店129店舗、小売店・美容店60店舗を掲載した情報誌を90,000部作成 ・作成した情報誌については、73,000部を市内全戸配布したほか、17,000部を参加店舗等へ配布した。	・飲食店等の情報掲載について、地方紙への広告掲載により広く募集を行ったことで、これまで掲載実績の無かった店舗からの申し込みが多数あり、当初予定のページ数を上回るページでの発行となり、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受ける飲食店等の情報掲載料の負担軽減及び事業活動の支援に寄与できた。 ・各店舗で取り組んでいる感染予防策(マスク対策、手指消毒の設置、店内換気、検温、ソーシャルディスタンス、バーテーションの設置)の取組情報(アイコン)を細かく掲載することで、市民の安心安全感を高めるとともに、八戸市プレミアム商品券をあわせてPRすることで店舗の利用促進及び消費需要の喚起に繋げることができた。 ・ワクチンに関する情報や八戸版職域接種に関する特集ページを掲載したことで、市民に対する感染症対策の意識啓発に寄与できた。

No	交付対象事業名	所管課※	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
5	学校保健特別対策事業費補助金(令和3年度その1)	教育総務課	①新型コロナウイルス感染症対策のために、3密対策としての備品等を購入する。 ②市立小中学校66校	R3.4	R4.2	63,071,143	31,511,000	・学校ごとの要望に応じて消毒液等の消耗品、CO2モニターやパーティション等の備品を購入	・市立小中学校66校に対し、感染症対策に必要な物品を購入することで、新型コロナウイルス感染症対策の強化が図られた。
6	飲食関連事業者等支援金給付事業	商工課	①県による営業時間短縮要請を行った区域外の飲食店や飲食店と直接取引関係にある関連事業者等の事業継続を支援するため、令和3年9月の事業収入が前々年または前年同月比で30%以上減少している事業者に対して、1事業者あたり20万円を支給する。 ②・飲食店事業者(時短協力金の支給を受けた者を除く) ・飲食店と直接の取引関係にある関連事業者 ・タクシー事業者、自動車運転代行事業者	R3.10	R4.2	133,330,299	133,330,299	・支給事業者数 612事業者 ・支給額 合計1億2,240万円	・新型コロナウイルスの感染拡大により実施した飲食店等の営業時間短縮要請で大きな影響を受けた事業者の事業継続に繋がった。
7	えんぶり支援事業	観光課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「八戸えんぶり」の各種行事が中止になったことに伴い、えんぶり組においては門付け等の収入が減収する一方で、衣装や小道具の保管・維持管理等の経費を負担しなければならないことから、えんぶり組の経済的負担を軽減することで、国重要無形民俗文化財である「八戸えんぶり」の保存と継承を図ることを目的に補助金を交付する。 ②八戸地方えんぶり保存振興会	R3.10	R4.3	2,408,669	2,408,669	・補助団体数 32組 ・補助金額 合計2,408,669円(うち23,760円は事務費に対する補助) ・補助金上限額 10万円/1組 ・一律に5万円を補助金として交付したほか、倉庫借用料等の固定経費は全額、衣装や小道具の維持管理費等については1/2の金額を補助金として交付。	・八戸えんぶりに参加するえんぶり組32団体への補助金交付により、各えんぶり組の経済的負担が軽減され、八戸えんぶりの保存と継承が図られた。
8	八戸産業立地オンラインフェア	産業労政課	①新型コロナウイルス感染症の影響下における新しい企業誘致活動の一環として、オンラインでの産業立地フェアを開催し、八戸市の産業政策、立地環境並びに八戸港の魅力をPRするとともに、オンラインでの相談対応により、当市への企業立地を促進する。 ②地方公共団体	R4.1	R4.3	1,375,000	1,375,000	・八戸産業立地オンラインフェア2022特設ページ企画・デザイン等業務委託料 1,375,000円 ・特設サイト公開期間 令和4年2月7日～3月25日 ・特設サイト訪問者数 511人	・当市への立地や事業展開に興味を持つ企業等、511人がオンラインフェア特設サイトに訪問したことで、当市の立地環境や各種施策についてPRすることができた。
9	新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業	行政管理課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う施設の休館や利用制限等の影響で、施設運営に支障を来す指定管理者を支援することにより、感染拡大防止に向けた適切な運営及び円滑な施設再開を図る。 ②指定管理者	R3.10	R3.11	15,551,000	15,551,000	・補助団体数 7団体 ・補助金額 合計15,551,000円	・市内27施設の指定管理者の適正な施設運営体制が確保され、安定的及び継続的な市民サービスの提供に繋がった。
10	米価下落対策助成金給付事業	農業経営振興センター	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出規制等により、主に外食向け主食用米の需要が大きく落ち込み、令和3年産米の概算金が大幅な下落となったことから、経済的影響を受けている米生産農家の生産意欲の維持と経営安定を図る。 ②米生産農家	R3.12	R4.3	43,528,420	43,528,420	・助成金交付者数 1,101名 ・助成金交付面積 757.54ha	・想定人数の95.8%となる経済的に影響を受けている米生産農家に対して、速やかに助成金を支給することで営農継続に繋がった。

No	交付対象事業名	所管課※	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
11	令和3年度新型コロナウイルス感染拡大防止に係る集積所整備促進補助金	清掃事務所	①各町内会・自治会が管理する家庭ごみの集積所において、飛散による新型コロナウイルスの感染防止を図るため、集積箱を設置する町内会に補助金を交付することにより、集積箱整備を促進する。 ②市内の町内会・自治会	R3.4	R4.3	4,591,272	4,591,272	・集積箱設置数 204基 ・補助金額 合計4,591,272円	・市内の家庭ごみの集積所への集積箱設置が促進されたことにより、ごみの飛散による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた。
12	自動車運送会計繰出・補助(続行便運行事業)	交通部	①主に学生が利用する路線バスの密集回避のため、乗車率が高い通学関連ダイヤを中心に続行便を出す。 ②八戸市交通部	R3.4	R4.3	8,477,150	8,477,000	・運行日 令和3年4月7日(水)～令和4年2月28日(月)の平日212日間 ・続行便 朝・夕各3便、計6便の続行便を運行(バス2台での運行) (1) 6:41発八戸ニュータウン・高専線 平均乗車 1台目31.2人 2台目19.5人 (2) 6:52発八戸ニュータウン・高専線 平均乗車 1台目36.1人 2台目26.6人 (3) 7:18発八戸ニュータウン・高専線 平均乗車 1台目48.3人 2台目34.8人 (4) 16:23発美保野線 平均乗車 1台目21.5人 2台目14.9人 (5) 16:28発多賀台団地線 平均乗車 1台目37.7人 2台目21.7人 (6) 16:30発八戸ニュータウン・高専線 平均乗車 1台目39.1人 2台目24.1人	・1便のみ40人を超える乗車人数だったが、その他の便は30人程度の乗車となり、バス車内の密集回避に繋がった。
13	市施設テナント事業者休業協力金	文化創造推進課	①新型コロナウイルス感染症対策に伴う、市公共施設の休館措置により、休業せざるを得ない当該施設内のテナント事業者に対し、協力金を支給する。 ②テナント事業者	R4.3	R4.3	5,846,000	5,824,000	・協力金支給者数 14事業者 ・協力金支給額 合計5,846,000円	・市公共施設に入居するテナント事業者14事業者に対し、施設休館による休業への協力金合計5,846千円を支給したことで、令和4年3月以降の事業者の雇用の維持及び経営の継続に繋がった。
14	新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業(その2)	行政管理課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う施設の休館や利用制限等の影響で、施設運営に支障を来た指定管理者を支援することにより、感染拡大防止に向けた適切な運営及び円滑な施設再開を図る。 ②指定管理者	R4.5	R4.6	11,501,000	11,501,000	・補助団体数 9団体 ・補助金額 合計11,501,000円	・市内30施設の指定管理者の適正な施設運営体制が確保され、安定的及び継続的な市民サービスの提供に繋がった。
15	福祉灯油購入費助成事業	福祉政策課	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、原油価格高騰の影響が特に大きい生活困窮世帯に対し、暮らし・生活への支援として灯油購入費を助成し、経済的負担の軽減を図る。 ②国の経済対策に基づき実施される住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給対象世帯	R4.1	R4.12	139,285,000	119,285,000	基準日(令和3年12月10日)時点で八戸市に住民登録がある世帯のうち、世帯員全員が住民税非課税である世帯に1世帯あたり5,000円を給付した。(対象者へは確認書を送付) ・確認書送付世帯 28,903件 ・確認書返送件数 27,767件…① ・申請書での受付 90件…② 給付完了世帯(①+②) 27,857件 ※申請書での受付:修正申告等により確認書発送以降に対象者となった世帯	・確認書を送付した世帯(28,903件)のうち、27,767件に支給を行ったため、対象世帯の約96%に支給することができた。 ・原油高及びコロナ禍に伴う在宅時間の増加により、灯油代の支出額が増加する時期であったが、当該助成金の給付により非課税世帯の経済的負担の軽減が図られた。

No	交付対象事業名	所管課※	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
16	学校給食臨時休校等補填事業	学校教育課	①新型コロナウイルスの感染拡大に伴う市内小・中学校の臨時休校等により生じた学校給食費のキャンセル分を補填し、安定的な提供体制を確保する。 ②学校給食特別会計	R3.4	R4.3	7,228,570	7,025,000	・小学校 17,847食 4,640,465円 ・中学校 8,219食 2,588,105円 合計 7,228,570円(うち交付金充当額 7,025,000円)	・新型コロナウイルスの感染拡大による学校閉鎖、学年閉鎖及び学級閉鎖でキャンセルとなった学校給食について、保護者負担分の費用を補填したことにより、保護者の経済的負担の軽減に繋がった。
17	修学旅行企画料金取消料等支援事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行を中止、延期等した場合に生じる企画料金取消料等について、保護者等の負担軽減を図るため、金銭的支援を行う。 ②令和3年度に修学旅行を実施予定の市内小・中学校61校	R3.10	R4.3	2,832,965	2,832,965	【小学校】 ・補助金交付件数 5件 ・補助金額 550,354円 【中学校】 ・補助金交付件数 10件 ・補助金額 2,282,611円 合計 15件 2,832,965円	・新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行の予定変更を余儀なくされた小・中学校について、旅行会社から請求された企画料金取消料相当額を補助することにより、児童生徒の保護者等の負担軽減が図られた。
18	新型コロナウイルス感染症に伴う就学援助事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変し、就学費用の支払いが困難になった家庭に、学用品費や給食費等の援助を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変し、就学費用の支払いが困難となった世帯	R3.6	R4.3	394,780	394,780	【認定者】 ・小学校 5人 ・中学校 1人 【支給実績】 ・給食費 226,980円 ・学用品費等 167,800円 合計 394,780円	・新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯について、急変後の家計状況で審査を行ったことにより、現に支援を必要とする世帯に対し、新たに援助を行うことができた。
19	デジタル教科書等整備事業	総合教育センター	①小・中学生向けに1人1台端末で使用するデジタル教科書・教材を整備し、休校時の学習を保障するとともに特別な配慮を要する児童生徒等の学習を支援する。 ②八戸市小・中学校	R3.6	R3.10	2,096,063	2,096,063	【学習者用デジタル教科書】 A.中学校英語 1,597名分 B.中学校理科 248名分 ・契約額(A+B) 1,669,395円 (特別な配慮を必要とする児童生徒用) A.小学校国語 320名分 B.小学校算数 8名分 C.中学校国語 48名分 D.中学校数学 12名分 ・契約額(A+B+C+D) 419,100円 (特別な配慮を必要とする児童生徒用/ 西白山台小学校追加分) A.小学校社会 1名分 B.小学校算数 1名分 ・契約額(A+B) 7,568円 合計 2,096,063円	・新型コロナウイルス感染症による休校や欠席、自宅待機を余儀なくされた児童生徒が、家庭でのオンライン授業の際にデジタル教科書を活用することで、継続した学びの機会の確保に繋がった。 ・通常の授業の中で、文字や資料を拡大して見やすくしたり、学習に関連する動画等にリンクするなど、デジタル教科書の特性を活かした授業の実施により、特別な配慮を必要とする児童生徒の学習支援に繋がった。
20	母子保健衛生費補助金	健康づくり推進課 (すくすく親子健康課)	① ア【新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援】 継続的な支援を実施することで妊産婦の孤立化の解消と不安の軽減を図る。 イ【不安を抱える妊婦等への分娩前ウイルス検査事業】 分娩前の不安の軽減を図る。 ② ア 感染した妊産婦 イ 妊婦	R3.4	R4.3	7,291,113	3,646,113	ア【新型コロナウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援】 ・ゴム手袋 18箱 ・ガードエプロン 14箱 ・アイガード 10箱 ・アイガード 2組 ・除菌シート 9袋 ・マスク 2箱 消耗品購入費 合計91,113円 イ【不安を抱える妊婦等への分娩前ウイルス検査事業】 ・ウイルス検査実施件数 360件 ・補助金額 合計7,200,000円	・陽性となった妊産婦及び乳児の体調確認や妊産婦の不安な気持ちを傾聴することで、妊産婦の孤立化の解消と不安の軽減が図られた。 ・不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査を実施することで、分娩前の不安の軽減が図られた。

No	交付対象事業名	所管課※	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	うち交付金 充当額	実施状況 (実績)	効果検証
21	学校保健特別対策事業費補助金(令和3年度その2)	教育総務課	①各学校が感染症対策等を徹底しながら、児童生徒の学習保障をするための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ②市立小中学校66校	R3.11	R4.3	8,210,244	3,938,000	・刈払機購入 75台 ・学校ごとの要望に応じて消毒液等の消耗品、CO2モニターやパーテーション等の備品を購入	・市立小中学校66校に対し、刈払機を購入することで、校内環境整備のために必要な除草作業について、密集を回避し、少人数で作業を行うことができるようになった。 ・感染症対策に必要な物品を購入することで、新型コロナウイルス感染症対策の強化が図られた。
22	学校保健特別対策事業費補助金(令和4年度繰越分)	教育総務課	①各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ②市立小中学校66校	R4.3	R5.3	46,787,163	23,351,000	・学校ごとの要望に応じて消毒液等の消耗品、CO2モニターやパーテーション等の備品を購入	・市立小中学校66校に対し、感染症対策に必要な物品を購入したことで、新型コロナウイルス感染症対策の強化が図られた。
合 計						1,614,727,353	1,531,588,083	—	

※()内は令和5年4月1日現在の所管課